

2026. 8.17 TM 部

1、2年生 体験研修の事前打ち合わせ 7月3日(金)

夏休み中に、一年生は都立病院（駒込病院・大塚病院・広尾病院）で、二年生は大学病院（東京女子医科大学・防衛医科大学）で実習を行います。また、東京科学大学との高大連携で、4校合同（豊島岡・日比谷・筑波大附属・戸山）の施設見学も希望者対象で実施します。この日は実習の事前指導を行いました。

また、夏の間に行う調査研究についての概要説明と、班ごとの調査内容の振り分けも行いました。一年生は各都道府県の医療課題に関して調べていきます。二年生は各地方の大学で勉学に励まれている先輩たちの帰省のタイミングで、それぞれの班に分かれて話を聞いていきます。班ごとにそれぞれの先輩と連絡を取り、お話を伺っていきます。今年は琉球大、山形大、富山大、鳥取大の先輩方から話を聞いていく予定です。

1年生 東京都医師会会長の講話 7月8日(水)

一年生は中野セントラルパークカンファレンスにて、東京都医師会会長の講話を拝聴してきました。平日の授業後で忙しかったですが、意見交換や発表などもでき、とても有意義な時間となりました。

生徒の感想（一部抜粋）

- ・生成 AI の偏りに気付く必要があること、貧困問題などの社会現象、環境問題についても目を向け視野を広げていかなければ、医師は続けていけないとおっしゃっていたことが印象に残った。
- ・医師になるからといって勉強だけに集中させるのではなく先ほど述べたコミュニケーションや、部活とも両立させていきたいと思った。
- ・「人の気持ちを想像することができない人は医師にならないほうが良い」という言葉が印象に残った。
- ・「医学部を卒業し医師になった後も学んでいく必要がある」という点と、「途中で諦めず、くじけない強いメンタルが必要である」という点の二点が、医学部（医師）を目指すうえで特に重要なのだと気づきました。
- ・少子高齢化により医療形態も大きく変わってきていることが分かったので、それに対応できる柔軟性が必要だと思った。

3年生 模試から見る医学部入試の動向 7月9日(木)

予備校より医学部受験専門の講師をお招きし、昨年度の入試結果分析や、夏休みの学習との向き合い方をお話いただきました。また、近年増えつつある推薦入試への対応等についても触れていただきました。生徒たちは、夏休みに向けて計画的に勉強していく強い心構えを持つことができました。

**生徒の感想（一部抜粋）**

- ・夏にやるべきことの目途がたった。
- ・現在の医学部の動向を知ることができてよかった。
- ・医学部受験は情報戦だと改めて感じた。
- ・受験に向けての具体的な日程と学習すべき内容などを知ることができてよかった。